



▲挨拶される
岩手県議会消防防災議員連盟 関根敏伸会長

平成三十年度
岩手県消防協会消防長、消防団長及び消防担当課長会議 開催される



定価 1部 60円
 -発行所-
 (公財)岩手県消防協会
 郵便番号 020-0021
 盛岡市中央通3丁目
 7番22号
 電話 019(654)3991
 FAX 019(654)3992
 E-mail: isk@iwate-shokyo.jp
<https://iwate-shokyo.jp/>

印刷所
 盛岡市本町通2丁目
 河北印刷株式会社

「平成三十年度全国統一防火標語」
忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

〔この機関紙は、日本消防協会よりの援助により発行しているものです〕

平成三十年度岩手県消防協会消防長、消防団長及び消防担当課長会議が六月二十一日(木)午後三時から盛岡市繋の「ホテル大観」において開催されました。

開会に先立ち、昨年度の会議以降に新たに消防団長、消防長及び市町村消防担当課長に就任された方々が紹介された後、山下副会長(宮古市消防団長)が、開会を宣した後、消防殉職者の御霊に対して黙祷が捧げられました。

続いて、大森協会長(一関市消防団長)が挨拶されました。次に、来賓祝辞を岩手県議会消防防災議員連盟関根敏伸会長が述べられました。続いて、岩手県総務部総合防災室佐々木隆室長、岩手県消防学校菊池利光校長が祝辞を述べられました。

その後、大森会長が議長となり、議事に入りました。

議題

(一)平成二十九年事業報告及び決算について
 (二)平成三十年事業計画及び予算について

最後に、山下副会長が閉会を宣し、会議を終了しました。



▲ご来賓
岩手県消防学校 菊池利光校長



▲ご来賓
岩手県総務部総合防災室 佐々木隆室長



▲会場の様子



▲岩手県消防協会
大森会長と山下副会長

平成 30 年度 正味財産増減予算書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常収益			
事業収益計	26,811,000	25,653,000	1,158,000
受取補助金等計	12,428,000	11,213,000	1,215,000
受取負担金計	11,360,000	11,007,000	353,000
雑収益計	350,000	350,000	0
経 常 収 益 計	50,949,000	48,223,000	2,726,000
2 経常費用			
事業費	48,776,000	45,544,000	3,232,000
管理費	5,922,000	5,828,000	94,000
経 常 費 用 計	54,698,000	51,372,000	3,326,000

平成 29 年度 正味財産増減計算書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益計	252	1	251
特定資産運用益計	2,249	4,444	△ 2,195
受取会費	0	0	0
事業収益計	25,742,160	25,655,177	86,983
受取補助金等計	12,075,701	12,643,455	△ 567,754
受取負担金計	11,007,000	11,007,000	0
雑収益計	436,569	372,802	63,767
経常収益計	49,263,931	51,342,162	△ 2,078,231
(2)経常費用			
事業費計	42,545,936	47,129,661	△ 4,583,725
管理費計	4,903,206	4,794,974	108,232
経常費用計	47,449,142	51,924,635	△ 4,475,493
当期経常増減額	1,814,789	△ 582,473	2,397,262
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
税引前当期一般正味財産増減額	1,814,789	△ 582,473	2,397,261
法人税、住民税及び事業税	501,300	125,300	376,000
当期一般正味財産増減額	1,313,488	△ 707,773	2,021,261
一般正味財産期首残高	28,462,115	29,169,888	△ 707,773
一般正味財産期末残高	29,775,603	28,462,115	1,313,488
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	0	1	△ 1
一般正味財産への振替額	0	△ 1	1
当期指定正味財産増減額	0	△ 1,659,283	1,659,283
指定正味財産期首残高	0	1,659,283	△ 1,659,283
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	29,775,603	28,462,115	1,313,488

第20回 消防体験まつり

9月15日(土)

1 日時 平成 30 年 9 月 15 日(土) 10 時 00 分～ 14 時 00 分

2 場所 紫波郡矢巾町大字藤沢第 3 地割 117 番地 1
岩手県消防学校・岩手県立総合防災センター

3 内容

- 体験コーナー（地震体験、煙体験、救助袋による避難体験、消火訓練、応急手当訓練、消防自動車体験乗車、ロープの結び方訓練、防火服等の展示・試着体験、ミニ消防自動車の放水体験、応急炊き出しの試食など）
- 訓練等の見学（初任科学生の消防活動訓練、防災ヘリコプターの展示及び救助訓練）
- 岩手県消防協会による消防団活動紹介コーナー等の企画展示
(例：消防団活動状況のパネル展示など)

4 問い合わせ先

岩手県消防学校 TEL 019-697-3434

あなたも 1 日消防士！
いろいろな体験を通して
防災について
考えてみませんか？



第41回
優勝

岩手県消防操法競技会

葛巻町消防団「ポンプ車の部」
北上市消防団「小型ポンプの部」



▲選手宣誓をする関畑友昭選手（九戸村消防団）

開会式は、山下副会長（宮古市消防団長）が開会宣言を行い、前競技会優勝、準優勝、第三位消防団から優勝旗等が返還された後、大会長あいさつを大森忠雄協会長（一関市消防団長）が行い、引き続き来賓祝辞に入りました。その後、岩手県消防学校菊池校長が競技上の注意事項について説明を行った後、選手宣誓を関畑友昭選手（九戸村消防団）が行い、工藤業務執行理事（八幡平市消防団長）の競技開始宣言で競技に入りました。

競技は滞りなく進み、泉田業務執行理事（住田町消防団長）の競技終了宣言をもって一切の競技を終了しました。

第四十一回岩手県消防操法競技会は、七月二十九日（日）、岩手県消防学校で行われ、各地区支部の予選を勝ち抜いた「ポンプ車の部」並びに「小型ポンプの部」の各十四チームが出場し、日頃の厳しい訓練成果を発揮して競い合いました。定刻となり、久慈地区支部の洋野町消防団ラッパ隊の演奏に合わせ、小原業務執行理事（奥州市消防団長）総指揮の下、支部長、選手団が一斉に入場行進を行いました。



▲特別演技：矢巾町消防団による中隊訓練



▲競技会の様子

昼休憩中に、矢巾町消防団による一糸乱れぬ中隊訓練が披露され、続いて本大会のラッパ隊を務めている洋野町消防団ラッパ隊によるドリル演奏の特別演技が披露されました。



▲特別演技：洋野町消防団ラッパ隊によるドリル演奏



▲「小型ポンプの部」優勝 北上市消防団

特別演技終了後、審査結果発表に移り、上位入賞団に表彰状、表彰旗、メダル等がそれぞれ授与され、優秀選手賞として各担当員一名に表彰を行いました。

その後、大森忠雄協会長が、「第二十六回全国消防操法大会『小型ポンプ車の部』岩手県代表として、北上市消防団と決定いたしました。」と発表されました。式又業務執行理事（野田村消防団長）が開会を宣し、操法競技会の一切を終了しました。

この大会の運営にあたり、岩手県、岩手県消防学校、洋野町消防団、矢巾町消防団、会場警備及び車両誘導にご協力いただいた盛岡紫波地区支部等の皆様に衷心よりお礼申し上げます。

ポンプ車の部、小型ポンプの部、優秀選手賞の成績は次項のとおりです。

優秀選手賞				小型ポンプの部				ポンプ車の部				
部	番員	消防団名	氏名	順位	消防団名	操法タイム	総得点	順位	消防団名	操法タイム		総得点
	指揮者	1番員	2番員							3番員	4番員	
ポンプ車操法の部	指揮者	金ヶ崎町消防団第2分団	高橋 勝彦	優勝	北上市消防団	43.48	87.0	優勝	葛巻町消防団	51.81	63.82	184.5
	1番員	金ヶ崎町消防団第2分団	増川 正広	準優勝	紫波町消防団	43.34	85.5	準優勝	洋野町消防団	51.28	62.88	180.0
	2番員	北上市消防団	小原 泰貴	3位	花巻市消防団	42.06	85.0	3位	盛岡市消防団	51.22	63.45	177.5
	3番員	金ヶ崎消防団第2分団	平 友和	4位	九戸村消防団	41.75	84.0	4位	一戸町消防団	53.22	61.03	176.5
	4番員	盛岡市消防団	浅沼 孝雄	5位	雫石町消防団	41.89	84.0	5位	金ヶ崎町消防団第2分団	52.89	65.30	174.5
小型ポンプ操法の部	指揮者	北上市消防団	齋藤 長幸	6位	奥州市消防団第27分団	43.50	83.0	6位	陸前高田市消防団	49.21	63.30	174.0
	1番員	宮古市消防団	山桑 勝	7位	宮古市消防団	44.32	81.5	7位	北上市消防団	52.68	64.18	171.0
	2番員	花巻市消防団	藤原 清貴	8位	遠野市消防団	43.52	81.0	8位	宮古市消防団	53.91	67.06	164.5
	3番員	花巻市消防団	千葉 好幸									

理事会後に新正副会長が野田総務大臣、稲山消防庁長官等を表敬訪問されました。併せて理事会及び評議員会において決定された協議事項について要望を申し上げます。



（公財）岩手県消防協会 大森忠雄 会長
（公財）日本消防協会副会長へ就任



▲野田総務大臣（中央）・秋本日消会長（左）との集合写真



▲野田総務大臣との名刺交換される大森会長

平成三十年六月十五日に日本消防協会において開催された、（公財）日本消防協会評議員会において、大森忠雄岩手県消防協会長が理事に選任され、その後の臨時理事会において、日本消防協会の副会長に選任されました。

● 消防学校コーナー ①

岩手山登山訓練（第64期初任教育）

去る七月十三日（金）、第六十四期消防職員初任教育学生四十九名による岩手山登山訓練を実施しました。

近年、中高年から若年層まで登山人気が高まり、山ガールと呼ばれる若い女性たち、そして家族連れ姿も見られるなど、初心者でも気軽に登山を行うようになり、これに比例して、全国各地で山の事故が増加しています。

この訓練は、そのような山岳での救急・救助事を想定し、山岳特有の自然の厳しさ、活動の困難さ等を体験するとともに、気力・体力・忍耐力の錬成と隊としての連携・協調性を涵養することを目的としたもので、昨年に引き続き本県最高峰「岩手山」への登山訓練を実施しました。

岩手山への登頂は、初任教育学生が、当校入校後に積み重ねた厳しい体力錬成の成果と、集団生活で養ってきた協調性や団結力を、本県の最高峰の場で見せてほしいという思いから行ったものです。

また、単なる登山ではなく、負荷として登山口にある薪を避難小屋まで学生一人当たり十本以上搬送させ、全体で約五百本を運搬する社会貢献活動も兼ねての登山としました。

登山ルートは、ほとんどの学生が登山経験はもちろんのこと、山歩きの経験もないことを考慮して一般的なコースでもある馬返し登山口からとし、登りが旧道、下りが新道を通るルートとしました。時間配分は、片道約五・五キロの道のりを八合目までは約三時間半、さらに山頂までは一時

間とし、一般的な時間配分としましたが、下山完了時間を設定し、それまでに各班でペース配分を考え下山するという目標を持って行いました。下山は、登りとは違う筋肉を使うことに苦戦しながら、疲労困憊の者、靴ずれで足を引きずる者などもありましたが、訓練完遂に向け各々が自分を奮い立たせ、午後二時四十分には、最後の班が無事に下山することが出来ました。

訓練を通じて初任教育學生が得たものは、何物にも代えられない思い、出となり、また一つ成長することが出来たものと思えます。最後に、今回の訓練を実施するに当たり御協力をいただいた外部講師の方々と講師を派遣いただきました。各消防本部の皆様、あらためて感謝と御礼を申し上げます。



▲馬返し登山口

●消防学校コーナー②
班対抗ポンプ操法大会(第64期初任教育學生)

消防学校で行われる班対抗競技会の一つである班対抗ポンプ操法大会が、去る七月十九日(木)に行われました。

今年度の初任教育におけるポンプ操法訓練の目的は「和衷協同して隊員の団結をきょう固にすること」とし、班対抗競技会及びポンプ操法の意義を學生には理解させ、結果もさることながら過程も重要視させました。

學生に対しては、帰属後には自らが消防団員の方々を指導する立場であるということ、知識だけでなく自分で出来なければより良い指導はできないことを伝え、また、県内各消防本部からの協力を得て講師を派遣していただき、講師からは、「ポンプ操法は消防団員との繋がりがあってこそ、災害現場で協力し合える」、「自分の知識の限界は傷病者の救命の限界、自分の技術の限界は要救助者の救出の限界」との御指導をいただき、ポンプ操法の技術だけではなく、消防職員

なく、消防職員



としての心構えを御指導いただきました。各講師の皆様には、あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。

大会当日は、學生の気迫が雨雲を押ししのけ炎天下での開催となり、開会式では大船渡地区消防組合消防本部の東海生が選手代表として、「踏まれても立ち上がる麦の精神の基、各班が切磋琢磨する」との64期のスローガンでもある宣誓を行い、その言葉通り學生全員が初任科らしく活発に、そして失敗しても麦のように立ち上がり訓練の成果を競い合いました。

最後になりましたが、結果に喜ぶ學生、悔し涙を流した學生がいましたが、後者のその涙は知識、技術の源になり今後の消防人生の糧になるはずです。

順位	第1位	第2位	第3位
班	1班	4班	5班
指揮者	栃澤 篤紀 (花巻)	東 海生 (大船渡)	伊藤 廉 (奥州金ヶ崎)
1番員	山口 玄 (盛岡)	佐々木夢雅 (宮古)	伊藤 光 (盛岡)
2番員	伊藤 夏樹 (盛岡)	藤原 史也 (奥州金ヶ崎)	大溝 樹生 (盛岡)
3番員	阿部 智大 (奥州金ヶ崎)	佐々木政信 (盛岡)	高橋 魁皇 (北上)
4番員	中嶋 樹 (宮古)	高橋 謙 (盛岡)	佐々木貴規 (盛岡)
補助者	野沢 智子 (北上)	八ッ山 隼 (盛岡)	新田 悠乃 (宮古)
		橋場 楓稀 (久慈)	

消防団員さんを ご紹介します



今日の^{ダン}団^{デイ}さん

金ケ崎町消防団
第 1 分団第 1 部 団員

わた なべ たい こう
渡 邊 泰 幸さん

- * 年齢：26 歳
- * 趣味：歌、ギター、映画
- * 一言：宜しくお願いします！

2017 年 10 月、縁あって金ケ崎町消防団第 1 分団第 1 部に入団しました。普段私は町内の実家のお寺で坊さんとして生活をしてい

ます。同年 3 月に修行を終え実家に戻り、半年が経とうとしていたころ自分の気持ちとしてあったのは、これまで育ちそしてこれから暮らしていく金ケ崎町で何か地域に貢献できることはないかという事でした。そんな時声をかけて頂いたのが消防団でした。消防団というものは未知の世界で私に務まるものかと不安に感じましたが、実は 20 年程前、実家のお寺（本堂）が全焼する火災に遭った際助けて頂いたのがまさしく地元の消防団でした。このことに私は何か不思議な縁を感じ消防団に入団する道を選びました。

現在、入団して間もなく 1 年になろうとしています。この間に経験した夜警、お祭り、部隊訓練、操法大会といった活動を通して消防団活動の幅広さ、大変さを感じ、同時にその重要さも感じました。来年は、優しく厳しくそして熱い先輩たちの指導の下、操法競技大会に向け選手として活躍できるようにがんばっていきたく思います。

営業品目

シバラウ小型消防ポンプ、ニッキ消防自動車
ホース乾燥塔 NAホスポール
操法用ホース販売、各種消防用機材及被服

県知事許可（般-27）第 6269 号

有限会社 文林商会

代表取締役 吉田 良一

本 社 / 一関市滝沢字鶴ヶ沢 7-59
TEL 0191-21-1119 (代)

盛岡営業所 / 盛岡市好摩字夏間木 83-122
TEL 019-682-0800

三陸営業所 / 上閉伊郡大槌町上町 2-12
TEL 0193-42-8090

営業品目

日本機械消防自動車 トーハツ小型消防ポンプ
ジェットホース ジェットシューター
各種消防用被服 消防団員神輿 FV防火衣・ゴアテックス雨衣
ホース洗浄機・乾燥機 屯所用ホース乾燥塔

操法最適
トーハツ小型ポンプ
VC72プロⅢ
大型アルミ 2 基真空ポンプ付

実感してください！操法大会最適ホース。
NEWアスリート3 / NEWアンカー3

第1~2線用 最適ホース 第3線用 最適ホース

互光商事株式会社

代表取締役 玉川 康介

本 社 / 紫波郡矢町広宮沢 11-501-14
TEL 019-639-0505 (代)



株式会社 オノデラサイン

営業品目

のぼり・ミニのぼり・旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・タスキ・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品・POP 用品
ノベルティグッズ

■本社
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334

■盛岡営業所
〒020-0125 岩手県盛岡市上堂 1 丁目 6-6
TEL 019-613-6674 FAX 019-613-6675

株式会社古川ポンプ製作所

岩手県一関市山目字中野 34-2

TEL0191-25-5221

単独型 プザー+音声タイプ

SS-2LQ/FJ シリーズ



煙火
ピーピー、ピー
火事です 火事です



住宅用警報器の交換時期が近づいておりましたら、お気軽にご相談ください。
消火器の廃棄処分も承っております。※有料です。

消防・防災用品のプロフェッショナル



松栄商事株式会社

消防施設工事業 岩手県知事許可（般-29）第 4461 号
<http://www.shoeshoji.com/>

- ◎本 社 / 盛岡市天神町 13-27 Tel.019-623-4364
- ◎八幡平営業所 / 八幡平市柏台 3 丁目 4-37 Tel.0195-78-2136
- ◎奥州営業所 / 奥州市江刺八日町 1 丁目 5-5-2 Tel.0197-47-3464
- ◎宮古営業所 / 宮古市上鼻 2 丁目 3-15 Tel.0193-65-7080

防災・避難用品インターネットショップー しようえいねっとショップー 検索

これから
地域に安心を

株式会社 岩野商会 盛岡市本宮 1 丁目 17 番 6 号
TEL.019-656-4753

消防防災トータルサポート



株式会社

岩手総合商事

代表取締役 橋本 智和

〒029-0132

一関市滝沢字草刈場 135-20

TEL:0191-48-4433

FAX:0191-48-4432